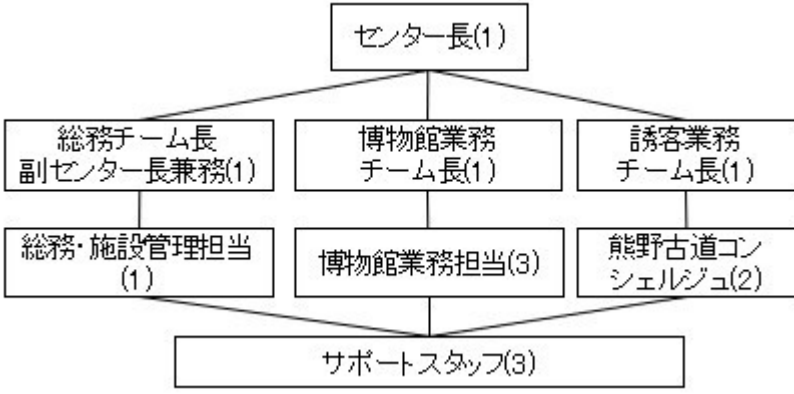


(別紙様式5)

三重県立熊野古道センター事業計画書の要旨

申請者名	NPO 法人 ECCOM
管理運営方針	公の施設の管理者として、関係法令等を遵守はもちろんのこと、「 笑顔と学びと感動を訪れるすべての人に 」を掲げ、熊野古道センターの管理運営に取り組みます。加えて、熊野古道に関する鮮度のある情報を常に提供するとともに、熊野古道伊勢路全体への誘客に貢献できるよう ビジターインフォメーションセンター機能を大幅に拡充 します。
運営業務に関する計画	ビジターインフォメーションセンター機能の拡充に向けて、新たに、個人・小グループ旅行のニーズにきめ細やかに対応する「 熊野古道コンシェルジュ 」や「 熊野古道ポータルサイト 」を設置します。 また、従来から熊野古道センターで取り組まれてきた常設展示・企画展示の充実、情報の収集及び提供、広報活動を継続・改善するとともに、 IT技術を活用した情報提供方法の導入 などにより、さらに効果的に業務を進めます。
管理業務に関する計画	来場者が安全・安心・快適に利用できる施設であることを最優先に考え、三重県立熊野古道センター維持管理要求水準仕様書に定められている管理水準に沿って、適正かつ計画的に良好な施設の維持管理に努めます。また、コストも考慮しつつ最大限効率的・効果的な施設管理を行います。 施設管理業務のうち、専門技術を要する業務については、地域内の事業者配慮しつつ、適正な手続きにより委託先を決定します。
人員配置・組織等に関する事項	熊野古道センターのスタッフは、熊野古道に関する歴史や文化等の知識・知見、施設の現状把握や管理ノウハウなどが不可欠であることから、 現管理者が雇用するスタッフに対し、継続雇用を前提に面接を行い、希望者は当団体職員として引き続き雇用 します。 また、 新たなスタッフは、できる限り地域内から雇用 します。 組織体制（令和7年4月時点）は次のとおり予定しています。  <pre>graph TD; A[センター長(1)] --> B[総務チーム長 副センター長兼務(1)]; A --> C[博物館業務 チーム長(1)]; A --> D[誘客業務 チーム長(1)]; B --> E[総務・施設管理担当 (1)]; C --> F[博物館業務担当(3)]; D --> G[熊野古道コン シェルジュ(2)]; E --> H[サポートスタッフ(3)]; F --> H; G --> H;</pre>

管理運営上必要とする事項	<p>当団体の他の指定管理施設のマニュアルやノウハウを生かして、個人情報保護、利用者満足度の向上、危機管理対応、コンプライアンス確保を進めます。</p> <p>また、三重県の中期戦略計画「みえ元気プラン」の「7つの挑戦」の一つに位置付けられた「三重の魅力を生かした観光振興」に関して、熊野古道への誘客促進に貢献する取組を進めます。</p>							
成果目標	<p>指定管理者募集要項において定められた成果目標の達成はもちろん、独自の目標を設定し、その達成を図ります。</p> <p>○指定管理者募集要項において定められた成果目標</p> <p>施設稼働率：65%</p> <p>来場者数：115,000人（オンライン上の参加者を含む）</p> <p>地域の歴史・文化に関する情報収集及び集積の成果発信</p> <p>東紀州地域内：12回、東紀州地域外：2回</p> <p>県外での開催：2回（三重テラス熊野古道部）</p> <p>国内外の世界遺産登録地等との連携事業：2回</p> <p>学校連携事業：40校、利用者の満足度：95%</p> <p>○当団体が独自に設定する成果目標</p> <p>個人旅行や小グループの旅行に関する相談件数</p> <p>初年度24件/年、2年度以降48件/年</p> <p>ポータルサイト、GoogleMap等への投稿回数</p> <p>初年度48件/年、2年度以降96件/年</p>							
収支計画の積算の考え方	<p>指定管理において、施設の設置目的に沿って運営し、来場者満足度を高め、成果目標を達成するための最大の資源は人材であり、その確保が必要不可欠であることから、現管理者の給与・福利厚生水準を引き継いで、人件費を算出しました。</p> <p>また、事業費・運営費については、現管理者の決算を参考に積算するとともに、新たな取組については見積を徴収して計上しました。</p>							
その他	特になし							
収支計画書(千円)	年度	令和7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	備考	
	収入合計	75,149	75,334	75,525	75,722	75,923		
	内訳	指定管理料	73,067	73,067	73,067	73,067	73,067	
		施設利用料金収入	568	584	601	618	634	
		事業収入	1,014	1,123	1,237	1,357	1,482	
		雑収入	500	560	620	680	740	書籍、自販機、バナー広告
	支出合計	75,149	75,334	75,525	75,722	75,923		

※ A4版2枚以内としてください。